

## 経営協議会議事要旨

1. 日時 令和元年6月25日(火) 15:58~17:13
2. 場所 創立50周年記念会館2階 岩木ホール
3. 出席者 佐藤(学長・議長)
- 今井, 岡井, 榑引, 熊地, 南谷, 九戸  
吉澤, 渡邊, 伊藤, 郡, 石川, 安川の各委員13名
- 欠席者 青山, 島, 永澤, 三國谷, 福田の各委員5名
- 陪席者 山内監事, 澁谷監事, 若林副学長, 杉原国際連携本部長
- 事務部陪席 太田参事役(病院再開発担当)(兼)経営企画課長, 三浦総務部長,  
木村財務部長, 小椋学務部長, 中西施設環境部長,  
齋藤研究推進部長(兼)社会連携部長, 川村医学部附属病院事務部長,  
浅利企画調整役(兼)企画課長, 小田桐調整役, 大川総務広報課長,  
庄司人事課長, 村市財務企画課長, 齋藤財務管理課長, 渡辺契約課長,  
宍戸施設企画課長

### 4. 配付資料

- 資料1 【事前配布】経営協議会委員名簿(平成31年4月9日現在)
- 資料2-1 【当日配布】平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書について(概要)
- 資料2-2 【当日配布】平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)
- 資料3 【当日配布】大学機関別認証評価自己評価書(案)
- 資料4-1 【当日配布】平成30事業年度決算の概要
- 資料4-2 【当日配布】平成30事業年度財務諸表(案)等
- 資料4-3 【当日配布】平成30年度医学部附属病院収支実績等
- 資料5 【当日配布】「監査報告書」「平成30年度監査報告書」
- 資料6 【当日配布】2018年度資金運用実績及び2019年度資金運用計画について
- 資料7 【事前配布】令和2年度概算要求について(施設整備費)
- 資料8 【事前配布】令和元年度医学部附属病院経営目標

- ・ 議事に先立ち議長から, 資料1に基づき, 九戸委員及び安川委員の紹介があった。

### 5. 議事

- ・ 議長から, 3月19日開催の議事要旨(案)の確認が行われ, 原案のとおり承認された。

### ○審議事項

#### 審議1 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について

吉澤企画担当理事から, 資料2-1及び2-2に基づき, 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり了承された。

なお, 現段階では, 業務運営・財務内容等の状況に係る進捗状況の自己評価について, 「Ⅳ」が15個及び「Ⅲ」が30個程度になっており, 当該自己評価及び字句等の修正については, 学長に一任することです承された。

## 審議2 大学機関別認証評価自己評価書（案）について

吉澤企画担当理事から、資料3に基づき、大学機関別認証評価自己評価書（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、字句等の修正については、学長に一任することです承された。

## 審議3 平成30事業年度決算について

渡邊総務担当理事から、資料4-1及び4-2に基づき、平成30事業年度決算について説明があり、引き続き、川村事務部長から、資料4-3に基づき、平成30年度医学部附属病院収支実績等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

## ○報告事項

### 報告1 平成30年度監事監査報告について

山内監事から、資料5に基づき、平成30年度監事監査の結果について報告があった。

### 報告2 2018年度資金運用実績及び2019年度資金運用計画について

渡邊総務担当理事から、資料6に基づき、2018年度資金運用実績及び2019年度資金運用計画について報告があった。

### 報告3 令和2年度概算要求について

渡邊総務担当理事から、資料7に基づき、令和2年度概算要求について（施設整備費）について報告があった。

### 報告4 令和元年度医学部附属病院の経営目標について

川村事務部長から、資料8に基づき、令和元年度医学部附属病院の経営目標について報告があった。

## ○質疑応答（□：学外委員 ○：学内委員）

### 1 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

□ 業務運営・財務内容等の状況に係る進捗状況の自己評価について、報告書の提出後に、引き下げられることがあるのか。

○ 報告書の提出後においては、自己評価結果がどのような評価をされたかは不明であるが、自己評価結果を超える評価をされることはない。

### 2 平成30事業年度決算について

□ ハイブリッド手術室とは、どういうものか。

○ 手術室においてCアームという機械を用いて患者に安全な医療を提供するもので、高度な画像診断・モニタリングを行いながらの手術が可能である。例えば、血管等の微細な手術を安全に実施するために導入している。

□ 医学部附属病院の増収要因のうち、ハイブリッド手術室の整備に伴うものは、ハイブリッド手術の実施により手術件数・患者数が増えたということか。

○ ハイブリッド手術室を1室増室したことによるものである。

3 平成30年度監事監査報告について

- リスク検証会議での事項は、どのようなものか。
- 対象は、自然災害を除く全ての事項となっており、非常に多岐に渡っている。
- 事項の種別等を整理・分析し、テーマを決めて議論することで、的確なリスク管理・対応ができるのではないか。
- リスク検証会議については、まずは、リスク管理について過剰になることを厭わず、事項を集約することを意図として運営してきた。今後事項が蓄積されていけば、事項の整理・分析等も可能となり、リスクの傾向も見え、的確なリスク管理・対応ができるものとする。

以上